

第7回理事会

7月1日 午後5時05分～7時21分

木下会長、吉本・小田副会長、杉山専務理事、濱本・西村・弘山・田中（義）・萬・田中（豊）各常任理事、武藤・田村・城甲・茶川・山縣各理事、山本・藤野各監事

協議事項

1 学校医の手びき（第4版）について

「学校医の手びき」（第4版）について、今年8月発刊を目途に準備を進めていることなど進捗状況の説明があった。執筆関係者は平成20～22年度の名簿を掲載することが了承。配布先等、詳細については担当常任理事に一任。

2 指導医のための臨床研修セミナーについて

22年度は山大が実施する松下村医塾と共催することとしていたが、山大が独自で開催されることになったため、本会での開催案について協議した。

3 日体協ドクターズミーティング部会員について

日本体育協会主催で開催されるドクターズミーティングは、毎年度国体前に開かれており、来年度、山口国体開催のため、今年度より部会員に入ってもらいたい旨説明、東良輝先生を推薦することについて了承。任期は2年。

4 新規第一号会員研修会について

例年中国四国厚生局が、新規指定医療機関を対象とした集団指導及び個別指導を実施する同一日に、研修会を行っていた（年1回開催）。22年度からの中国四国厚生局の方針変更に伴い、今後の新規第一号会員研修会実施について協議を行った。

5 新公益法人制度研修会について

県下医師会が円滑に認定あるいは認可申請ができるように、県の公益法人担当者及び日医のモデル事業実施の調布市医師会担当理事の報告講演を開催することについて協議、9月11日（土）に開催することを決定した。

6 山口大学大学院東アジア研究科・経済学部共催 東アジア国際学術フォーラム開催に伴う後援と助成について

12月11日(土)「東アジア社会における格差拡大と諸問題」をテーマに、市民、研究者、学生を対象に開催される。第3部の「東アジアにおける健康格差問題と医療保障制度の課題：地域医療の視点から」には、山口大学医学部 福田教授、松田教授が演者となられる。協議の結果、後援・助成について承認された。

7 指導医・後期研修医等国内外研修事業及び国内外からの指導医招へい事業の選考について

山口県医師臨床研修推進センターが行う両事業の応募者、申請者を選考するにあたり、選考委員会の開催日等について協議を行った。

8 「指導医のための教育ワークショップ」について

参加申し込みのあった、未入会者に対する扱いについて協議を行った。日本医師会からの補助金、本会会員の会費による事業運営であること等勘案し、受講を認めるが入会を勧奨する、困難であれば参加費を増額することについて諮り、承認。

人事事項

1 「山口県たばこ対策ガイドライン」改定に係る検討委員会委員の推薦について

健康増進課から依頼のあった委員に、濱本常任理事を推薦することを決定。

報告事項

1 花粉情報委員会(6月17日)

21年度事業報告・22年度事業計画について説明。沖中委員長から22年のスギ・ヒノキ花粉飛散状況について説明があった。つづいて23年1月16日に開催する県民公開講座(花粉症対策セミナー)について協議。NPO花粉情報協会村山貢司副理事長の講演を予定している。また、同日、花粉測定講習会も併せ開催する。(田中義)

2 社保国保審査委員連絡委員会(6月17日)

10項目の議題について協議した。協議結果は会報(ブルーページ)に掲載。(萬)

3 医事案件調査専門委員会(6月17日)

病院1件、診療所2件の事案について審議を行った。(西村)

4 有床診療所部会監査・役員会（6月17日）

正木新部会長及び新役員の報告、21年度事業報告、22年度事業計画について協議した。今年度の有床診療所部会総会に、日医の葉梨常任理事の講演が決まった。部会への未加入有床診療所に対し加入促進を進めていくことになった。（弘山）

5 乳幼児保健委員会（6月17日）

乳幼児健康診査の体制、乳幼児の任意予防接種、病児保育及び乳幼児医療福祉制度など協議した。県教育庁よりインフルエンザに係る学校の臨時休業基準案の説明があった。委員の意見を踏まえた案を今月中に再提示することになった。（濱本）

6 山口県防衛協会第47回定期総会（6月18日）

21年度事業報告・収支決算、22年度事業計画（案）・収支予算（案）について協議、承認された。（事務局長）

7 山口県臨床研修医交流会第2回幹事打合せ
（6月19日）

交流会の内容について協議・検討した。（城甲）

8 第12回山口救急初療研究会（6月19日）

県医師会が当番世話人。一般演題（医師・救急隊部門：4題、看護師部門：4題）と特別講演1題があった。（弘山）

9 小児救急医療電話相談事業研修会（6月20日）

「小児救急医療電話相談5年間の歩み」と題して小児科医会理事の富田茂先生、「電話相談～困ったときのQ&A 皆さんで考えてみませんか～」と題して福隅美鈴氏（鈴木小児科看護師長）の講演があった。研修会終了後、電話相談従事者による懇談会を開催し、意見交換した。（弘山）

10 山口県看護協会通常総会（6月20日）

祝辞を述べた。（木下）

11 部落解放同盟山口県連合会第59回定期総会
（6月20日）

総会に出席し、挨拶をした。(事務局長)

12 中国地区社会保険医療協議会山口部会

(6月23日)

医科では新規3件(移転1件を含む)が承認された。(小田)

13 第1回警察医会役員会(6月24日)

21年度事業報告、22年度事業計画を協議した。8月7日(土)の総会后、第7回研修会「科捜研の鑑定について」及び藤宮教授の講演を開催する。また来年1月22日(土)に第8回研修会を予定している。(弘山)

14 山口県女性団体連絡協議会との懇談会

(6月24日)

県民の健康と医療を考える会構成団体である女団連との初懇談会を開催、吉富会長以下9名の参加があった。医師会の概要を説明し、医療問題の現状と課題について提議し、協議を行った。(杉山)

15 勤務医部会理事会(6月26日)

21年度事業報告を行い、続いて22年度の事業について協議した。病院勤務医との懇談会は、スタイルを変え車座トークを企画する。また、市民公開講座については宇部市及び岩国市で開催することになった。(城甲)

16 スポーツ医学研修会・スポーツ医部会総会・健康スポーツ医学実地研修会
(6月27日)

「大分国体の救急の取り組みと反省」、「国体医事部会が推奨する国体でのメディカルスタッフの役割」についての特別講演が午前中行われた。昼食時間を利用してスポーツ医部会理事会を開催、引き続き総会を開催した。午後から「スポーツと脳」の特別講演があり、「テーピング」の実地指導を行った。(城甲)

17 広報委員会(7月1日)

会報主要記事掲載予定、緑陰随筆号(1800号・8月号)の表紙写真・後記担当委員・寄稿会員、県民公開講座併催の写真展チラシ案・審査・賞等について協議を行った。tysスパ特のテーマについて提案、協議した。(田中義)

18 会員の入退会異動

入会16件、退会5件(死亡退会含む) 異動16件〔7月1日現在会員数：1

号 1,327 名、2 号 938 名、3 号 426 名、合計 2,691 名〕

互助会理事会 第 6 回

- 1 傷病見舞金支給申請について
1 件について協議、承認。

医師国保理事会 第 4 回

- 1 第 1 回通常組合会について
7 月 15 日（木）に開催される組合会の次第、議案について協議、承認。